

尾崎まさやの市議会報告

2023年4月10日発行【発行元】尾崎まさや 事務所
〒640-8287 和歌山市築港3丁目33
TEL (073) 436-2858 FAX (073) 436-1398

砂山・今福・吹上地区特集

物語の生まれるまちを目指して

都市再生整備計画(第2期)事業が始まりました。平成24年に皆様にまわっていただいた「砂山今福地区まちづくり提言書」に掲げられたまちづくりの目標を達成すべく、第2期都市再生整備計画が立案されました。私が「砂山南地区文教の杜計画」を提案してから隔世の感があります。第2期都市再生整備計画は「誰もが安全で安心して未来へ心豊かに暮らせる魅力ある居住環境の創出」と「ふれあいあふれる住民主体の継続的なまちづくり」を中心に据え、災害に強く安心安全で利便性が高い▽緑や自然のある美しい居住環境づくり▽まちに愛着を持つ人々と次世代を育てる▽ふれあいの交流環境づくり▽若者や子育て世代から住みたいと選ばれる居住環境づくり」を目標に掲げています。これは提言書目標とも合致するもので、私が一般質問等で訴えてきたまちづくりが繋がっていくものと考えています。まちづくりは地域の特性を活かしてブランドインクしていくことが重要です。砂山今福吹上地区には教育施設が集中し、毎日二千数百人の子どものちが集う全国にも類をみない文教地区です。彼らが青春時代を過ごす中で、きょうと数々の物語が生まれていることでしょう。そんな地域をブランドインクによって価値を高めていくことは郷土愛につながるものと思っております。若者が住み続けたいと思われたい。私たちが次世代につないでいきたいと思いませんか？これからのまちづくりも、私たちが力をつくす所です。



都市再生整備計画事業(第2期)

注) 予算化、地権者の理解が得られて事業化できます

長町公園再整備工事 R5年度完成予定



地域交流センター(仮称)整備 R7年度完成予定

提言書に掲げた4つのまちづくり目標を達成するための拠点「地域交流センター整備(仮称)」計画が動き始めています。今後のまちづくりの核となり、異年齢のふれあい、コミュニティの場となり物語を紡ぎ出す光景が浮かびます。様々な難問を乗り越えようやく迎り着きました



今福北公園(仮称)整備予定 R5~R7年度

今福5丁目に約2.2haの都市計画公園区域が指定されていましたが、これが見直されて今福地区の北部と南部の2箇所に公園を設置する検討に入りました。今福北部は中ノ丁に公園設置候補地が地域の協力により定められ、用地交渉が進められています



市道今福12号線 道路拡幅整備予定

今福霊園に沿って忠霊塔を経て西高松、松が丘地区へ至る今福地区と南部地域を結ぶ狭小道路です。彼岸や盆時期には渋滞し周辺住民の迷惑にもなってきました。地元より渋滞解消の要望があり担当課に持ちかけたところ、当初は難色を示しましたが、地元の協力が得られれば、とのことで今福神前線から今福霊園までの間の道路拡幅の検討がされています



市道砂山63号線 水路埋戻による道路拡幅 R5年度完成予定

砂山川が並行し道幅が狭いため、車が通ると登下校の子供たちが危険にさらされていました。川の一部が個人所有であったことなどから時間を要しましたが、川床の配管工事も済み砂山川を埋戻し、道路の拡幅が可能となりました。大浦街道出入口も改良されるため歩行者にも優しい道路に変貌します



県道新和歌浦中之島紀三井寺線(大浦街道) 防災・安全交付金事業 工事区間・西浜交差点~舟津町交差点

※令和5年1月現在用地取得率50%強

県事業ではありますが、通称・大浦街道は、都市計画道路として事業化されましたが、後に道路事業として進められてきました。しかし、用地買収が進まない上、歩道が狭く歩行者らが危険にさらされていることもあって沿線自治会(砂山・今福・雑賀)の役員方が仁坂前知事を陳情。同行した私は、事業の円滑化を図るため都市計画道路事業に戻した方がよいのではないかと提案、これを仁坂前知事も受け入れて下さいました。変更後、用地買収が進み約19%だった進捗率が50%を超え事業が加速し始めました



都市計画道路事業・今福神前線
用地取得率：76.5%
※令和5年4月現在

市道雄湊西浜線拡幅工事予定 R5年度~

今福地区を南北に貫く道路です。将来的には西和中学校南東隅より南進する都市計画道路雄湊西浜線として整備されます。この道路と東西に交差する狭小道路の交差点について、地元より改良を求め声があり、今福神前線との交差点部の改良、拡幅について協議中。これまでも連合自治会のご尽力により拡幅のための用地取得が叶い交差点部の改良が実現したケースもあります



【都市再生整備計画事業】(仮称) 地域交流センター整備事業・長町公園再整備事業・市道砂山63号線拡幅事業・(仮称) 今福北公園整備事業
【街路事業】 都市計画道路今福神前線新設事業・市道雄湊西浜線交差点改良・市道今福12号線拡幅整備事業(予定)
【和歌山県防災・安全交付金事業】 県道新和歌浦中之島紀三井寺線(通称大浦街道) 改築事業
【その他事業】



今福・砂山・吹上地区 まちづくり

都市再生整備計画事業(第1期)



平成15年の統一地方選挙で皆様に和歌山市議会へ送り出して頂いて以来5期20年の間、市民生活にかかわる様々な問題と向き合ってきました。その中でも私が生まれ育った砂山地区や隣接の吹上、今福両地区が直面した問題や課題への対応、解決、そしてまちづくりに関してありたい力を注いできたと自負しております。

振り返れば市議会議員になった翌16年度の12月議会本会議で「砂山南地区文教の杜計画」を提案したことが、私が本格的にまちづくりに関わっていきスタートした。

砂山南地区には、県立和歌山商高やろうろ学校、市立の西和中砂山小と砂山保育所、私立のむつみ保育園に日赤看護専門学校など教育、福祉施設が集中します。全国的にも稀な文教地区的なこの地域には、常に子どもたちの活気ある声が響き渡り、まちに潤いをもたらしてきました。

一方、歴史的背景を垣間見ますと、国土交通省河川事務所跡に残る石碑が示すように、ここは県唯一の歩兵部隊「第61連隊」の兵舎があった地です。碑文にはこう書かれています。

「明治38年8月8日、歩兵第61連隊は軍旗を拝受し、同42年3月17日此の地を兵営とする。爾來第二次世界大戦終結の昭和20年8月迄和歌山県唯一の歩兵部隊として国防に任じ、幾多の紀州健児がこの兵営を後に勇躍各地の戦場に赴き、その名を馳せたのである。今我等はあの悲惨な戦争を再び繰り返さないことを固く誓うと共にひたすら郷土の永遠の平和と繁栄を願ってここに史蹟として遺すものである」

今を生きる者として、この地を平和と教育、防災といったメッセージのある地域に育て、新たな時代を切り拓いていく子どもたちをさらにまぶしく

輝かせるまちにしていきたいことが、ここで生まれ育てられた私の市議としての責務だと思いが込み上げ、「砂山南地区文教の杜計画」を提案したのです。

以降、思いを同じくして頂けた多方面の方々が多く関わり、行政と連携しながらまちづくりを進めてきました。

和歌山大学とコラボしたまちづくりワークショップの開催は全7回にわたり、その成果を直接市長に提案しました。まちの美化活動などに取り組み、NPO法人が誕生したり、水軒川や築地川の清掃と水質生物調査をしたり、今福西小二里地区では、私道が復旧することによってネットワークが広がった。水道整備の解決について住民の皆様が主体的に取り組んだことで18分のエリアの整備が一気に進み、主管となる1路線は既に完成。残る8路線の整備が進められています。

主役である住民がまちづくりに積極的、主体的に関わっていくことで行政を動かす、ひとを動かす、今まさに始めます。

さらなる住民参加でより良いまちをつくりたい。私も自身のスローガン「うごく、つながる、まちづくり」を胸に邁進します。さあ、一緒にまちづくりを始めましょう。

昭和40年に計画だけされ長年手つかずだった今福神前線について和歌山市も、大浦街道に抜ける残り1.5kmの区間の整備に向けて本格的に動きだしました。教育という人づくりを担うこのまち、このまちづくりは今後益々注目を浴びます。

現在も、26年度から国の認可を受けて5カ年で行われる都市再生整備が着々と進められ、私が文教の杜計画を提案した20年前に比べればその変化、進化は目覚ましいです。

に砂山南を中心としたエリアは目に見えぬ形で変化しています。現在も、26年度から国の認可を受けて5カ年で行われる都市再生整備が着々と進められ、私が文教の杜計画を提案した20年前に比べればその変化、進化は目覚ましいです。

大和橋補修工事
幅員=7.3m
橋長=60.7m
完成:H31年

魁橋架け替え事業
当初は補修工事の予定でしたが、地元の強い要望を受け架け替え工事に至る
幅員=14.8m
(車道2車線、歩道3.5m)
橋長=33m
完成:R3年

市道砂山63号線
水路埋戻による道路拡幅工事

市道砂山手平線歩道整備事業
(歩道整備)
工期:H29~H30

下水道事業
(湊南第2排水区
第1期工事)
工期:H28

下水道事業
(湊南第2排水区
第2期工事)
工期:H29

下水道事業
(湊第2宿舍工区・
大浦街道連絡工区)
工期:H30

狭小道路から
コミュニティ道路へ

仁坂前知事のご協力、あと押しを頂き
進めてきました

都市再生整備計画事業(砂山・今福地区)

公園(防災機能併設) 公園(健康機能併設)

防災トイレの新設と既存トイレの改修
桜の植樹

**都市再生整備計画事業
(砂山・今福地区)**

市道雄湊高松線
改築整備事業
(歩道整備と植樹)
完成:H31

公園整備事業新設
(健康機能併設)
工期:H31

公園整備事業新設
(防災機能併設)
工期:H31

都市計画道路事業
幅員=18m(自歩道3m、車道3m、植樹・停車帯3m)
延長=975m

市道今福17号線、
市道愛徳整肢園南線
歩道整備事業
工期:H28

公共下水道
(雨水水整備)